

Smart Scanner S500
USB 接続マニュアル

取扱説明書

目次

1. S500 本体 OS1、OS2 のバージョンアップ	4
2. 「WRITE-II」の削除、「WRITE-III」のインストール	12
3. S500 用ドライバーのインストール	14
4. WRITE-III の起動、初期設定	17
付録	20
展開ウィザード(ZIP ファイルの解凍 Windows XP の場合)	20

USB での接続が完了するまでの流れ

1. S500 本体内蔵の OS1、OS2 をそれぞれ、バージョン 3.00 にバージョンアップします。
2. 書き込みソフト「WRITE-II」を削除(アン・インストール)して「WRITE-III」をインストールします。
3. S500 本体をパソコンに USB で接続して、S500 のパソコン用ドライバーをインストールします。

準備するもの

・パソコン

パソコンの OS は Windows(R)2000/XP が対象となります。

・S500 本体、AC アダプター

AC アダプターは本体付属のものをお使いください。

・S500 接続ケーブル(RS-232C ケーブル、USB ケーブル)

USB ケーブルは汎用ストレートケーブルをお買い求めください。

・書き込みソフト「WRITE-II」、「WRITE-III」

弊社ホームページ(<http://www.toolplanet.co.jp>)よりダウンロードできます。

・S500 用各 OS ファイル(OS1、OS2)バージョン 3.00

弊社ホームページ内サポートページから入手可能です。(サポート会員様以外のお客様はメールでお渡しいたしますので、その旨ご連絡ください。)

1. S500 本体 OS1、OS2 のバージョンアップ

書き込みソフト「WRITE-II」「WRITE-III」、OS ファイルの入手方法

1. 弊社ホームページ内 S500 のページより「WRITE-II」と「WRITE-III」がダウンロードできますので、ダウンロードしてください。
2. OS ファイルは弊社ホームページ内サポートページよりダウンロードしてください。(会員様向け)
会員サポート様以外のお客様は、直接その旨をご連絡ください。メールにてお送りいたします。

WRITE-II のインストール

弊社ホームページ(<http://www.toolplanet.co.jp/>)よりダウンロードした「WRITE-II」をインストールします。
すでにインストールされている場合は、の「S500 とパソコンの接続」からおこなってください。

ファイルの準備

ダウンロード(CD-ROM 版は CD-ROM 内)したファイルを解凍します。

Windows XP で解凍ソフトがインストールされていない場合は付録の展開ウィザードを参照してください。(P.12)

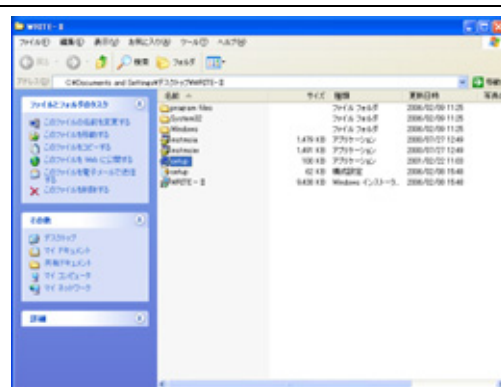
Windows XP 以前または、解凍ソフトがインストールされている場合はアイコンが異なります。

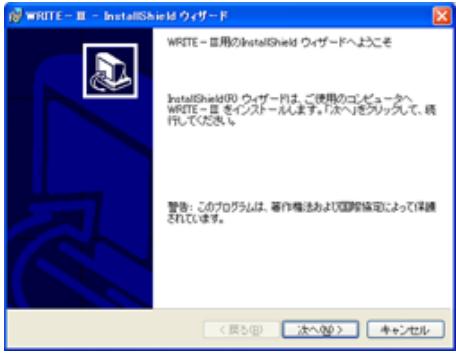
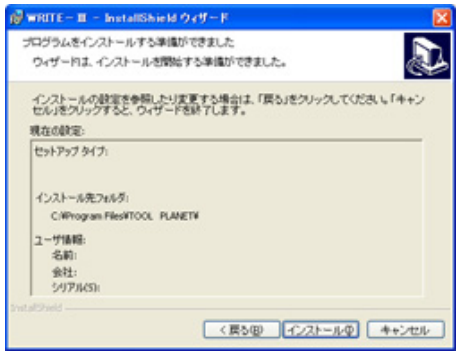
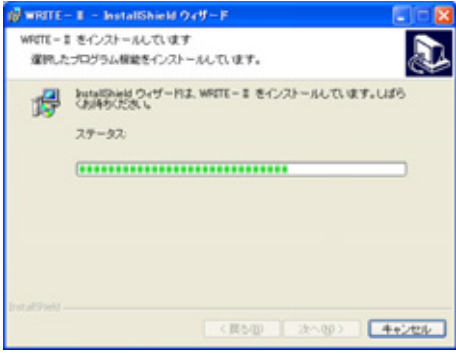
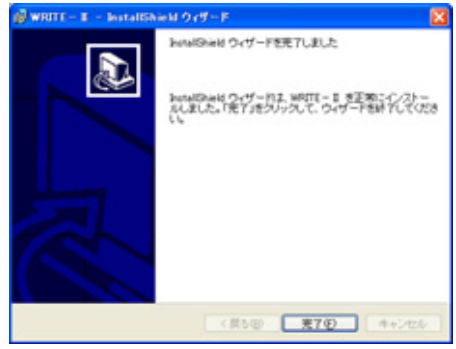


Write_II_v1.0.2.zip

解凍後のフォルダ内

解凍したフォルダの内容を見ると右のようになっています。「setup.exe」をダブルクリック(又は右クリック-開く)してセットアップを開始します。



<p>インストール 1</p> <p>お使いのパソコンに「WRITE-III」をインストールします。 [次へ(N)]をクリックします。</p>	
<p>インストール 2</p> <p>インストール先フォルダを確認して[インストール(I)]をクリックします。</p>	
<p>インストール 3</p> <p>パソコンにファイルをコピーしています。</p>	
<p>インストール 4</p> <p>インストールが完了しました。[完了(F)]をクリックして完了します。</p>	

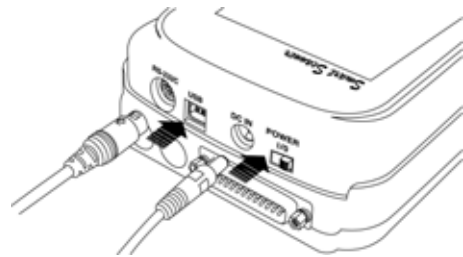
デスクトップに「WRITE-II」のアイコンが表示されます。

S500とパソコンの接続

WRUTE-II での S500 とパソコンの接続は、RS-232C ポートのみ対応していますので、接続は購入時に入っている「S500-232C-C」というケーブルを使用します。

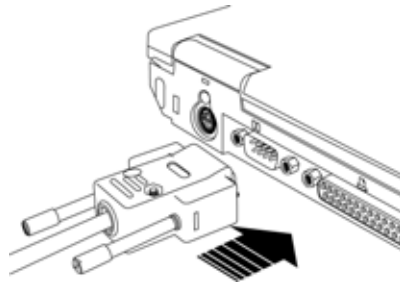
S500にケーブルを接続する

S500 本体に接続ケーブル (S500-232C-C) と AC 電源アダプター (S500-AC-C) を接続します。AC 電源アダプター (S500-AC-C) の片側を AC コンセントに接続します。
本体 USB コネクタは現在使用できません。「RS-232C」と書かれた型コネクタを使用します。



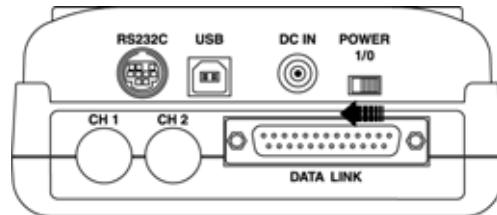
パソコンにケーブルを接続する

接続ケーブル (S500-232C-C) をパソコンに接続します。
パソコンにシリアルポート (RS-232C 9 ピンポート) が装備されていないパソコンの場合は、市販の USB 変換ケーブルもお使いいただけます。その場合、USB 変換ケーブルのドライバーをインストールして、ポートの確認をしてください。



電源スイッチを入れる

S500 の電源スイッチで電源を入れます。



S500本体の準備

S500 に電源が入ったら、メインメニューのオンラインまで画面を進めます。
S500 の画面が「待機中」と表示されてから、パソコン側で「WRITE-II」を起動します。



OS のバージョンアップ

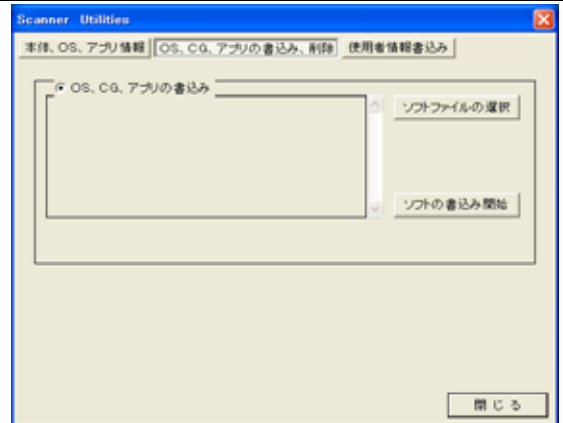
OS ファイルは、弊社ホームページ内サポートページよりダウンロードしてください。
 会員サポート様以外のお客様は、直接その旨をご連絡ください。メールにてお送りいたします。



OS のバージョンアップの順番は OS1 を行ってから OS2 を行ってください。この順番を間違えると、エラーが発生して、OS のバージョンアップができなくなります。

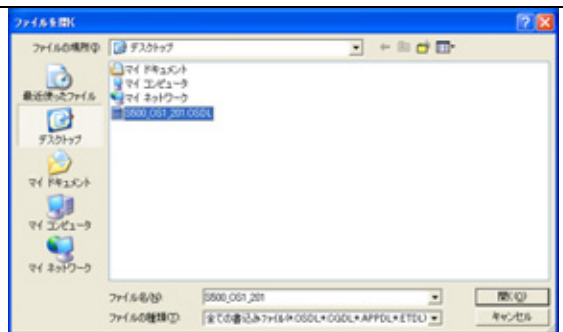
1. 書き込み用アプリの選択

S500 にインストールするソフトファイルを選択します。
 [ソフトファイルの選択]ボタンをクリックします。

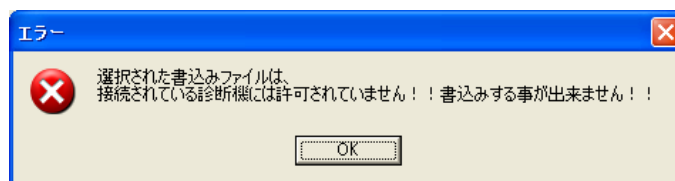


2. 書き込み用アプリを開く

インストールするファイルを選択して[開く(O)]をクリックします。
 インストールするファイルはこちらからお送りしたファイルです。CD-ROM でお送りした場合は CD-ROM の中にあります。

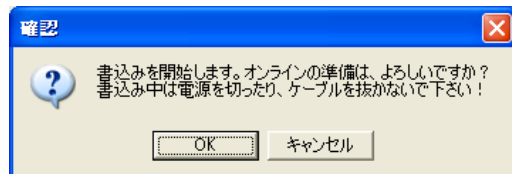


エラー: S500 の ID とファイルの情報が一致しない場合に下記のエラーが表示されます。



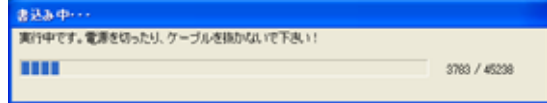
3. 確認

S500 の準備¹ S500 とパソコンの接続を確認して接続が正しければ[OK]をクリックします。



5.書込み中

書込み中はパソコンで他の作業は行わないでください。他の作業を開始したりすると書込み作業が中断してソフトが停止してしまいます。



プログレスが止まって動かなくなった場合はなんらかの原因で通信が遮断された可能性があります。WRITE-III を終了して初めからやり直してください。

エラー：S500 に電源が入っていない場合や接続ポートが違う場合は下のうなエラーが表示されます。



6.書込みデータ転送完了の確認

「書込みデータ転送完了の確認」が表示されます。[OK]をクリックします。

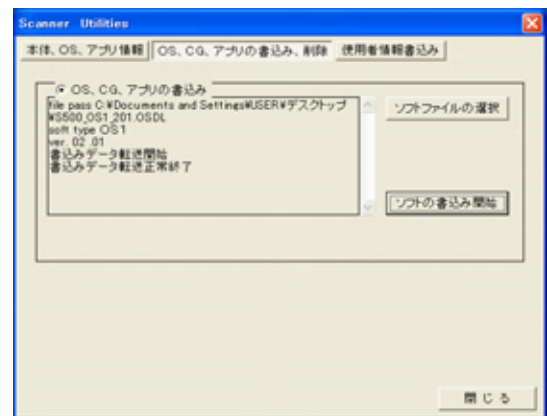
同時に S500 への書込みが開始されます。(P.15 参照)



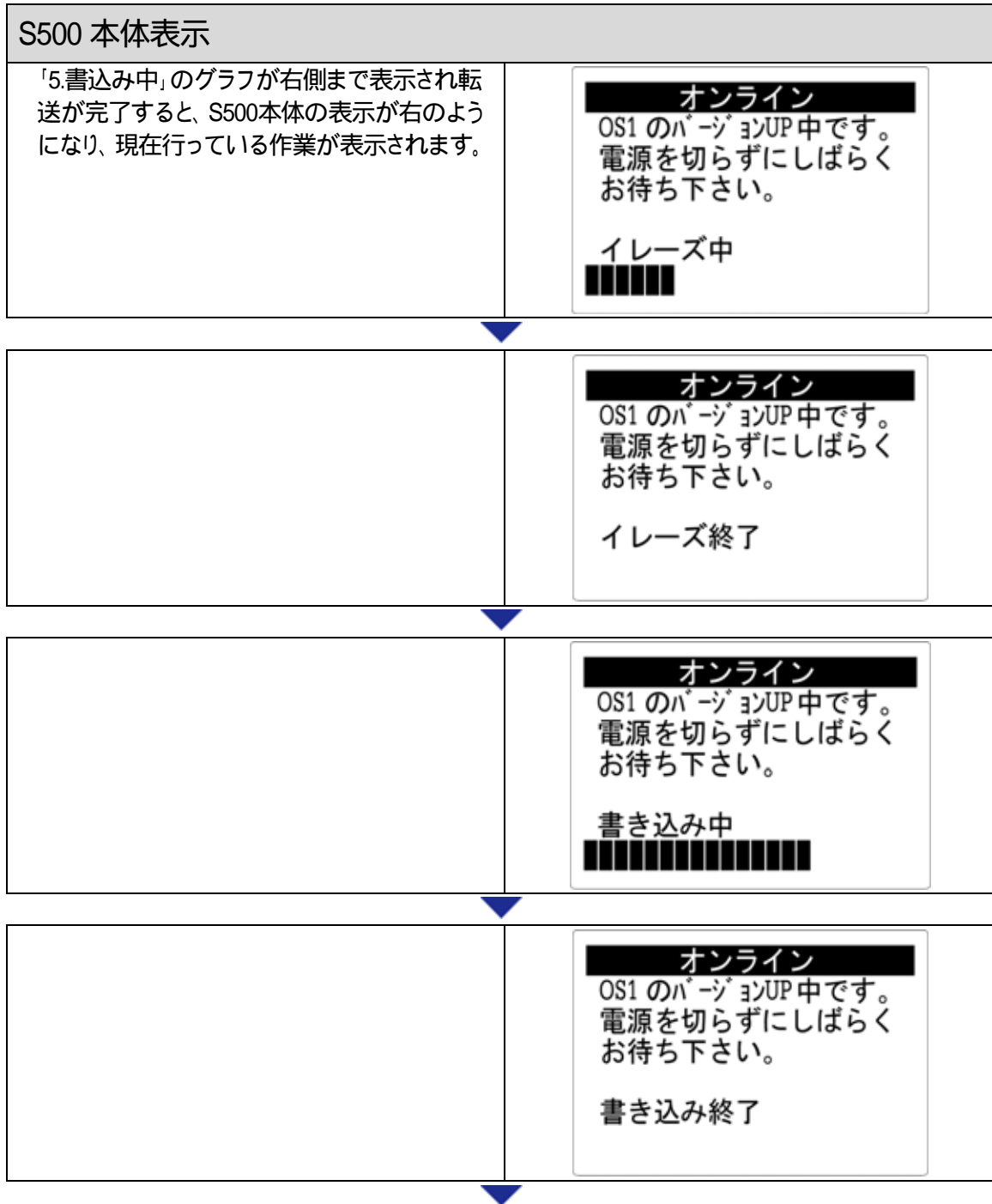
「書込みデータ転送ログ」を表示します。転送が正常に終了している事を確認してください。

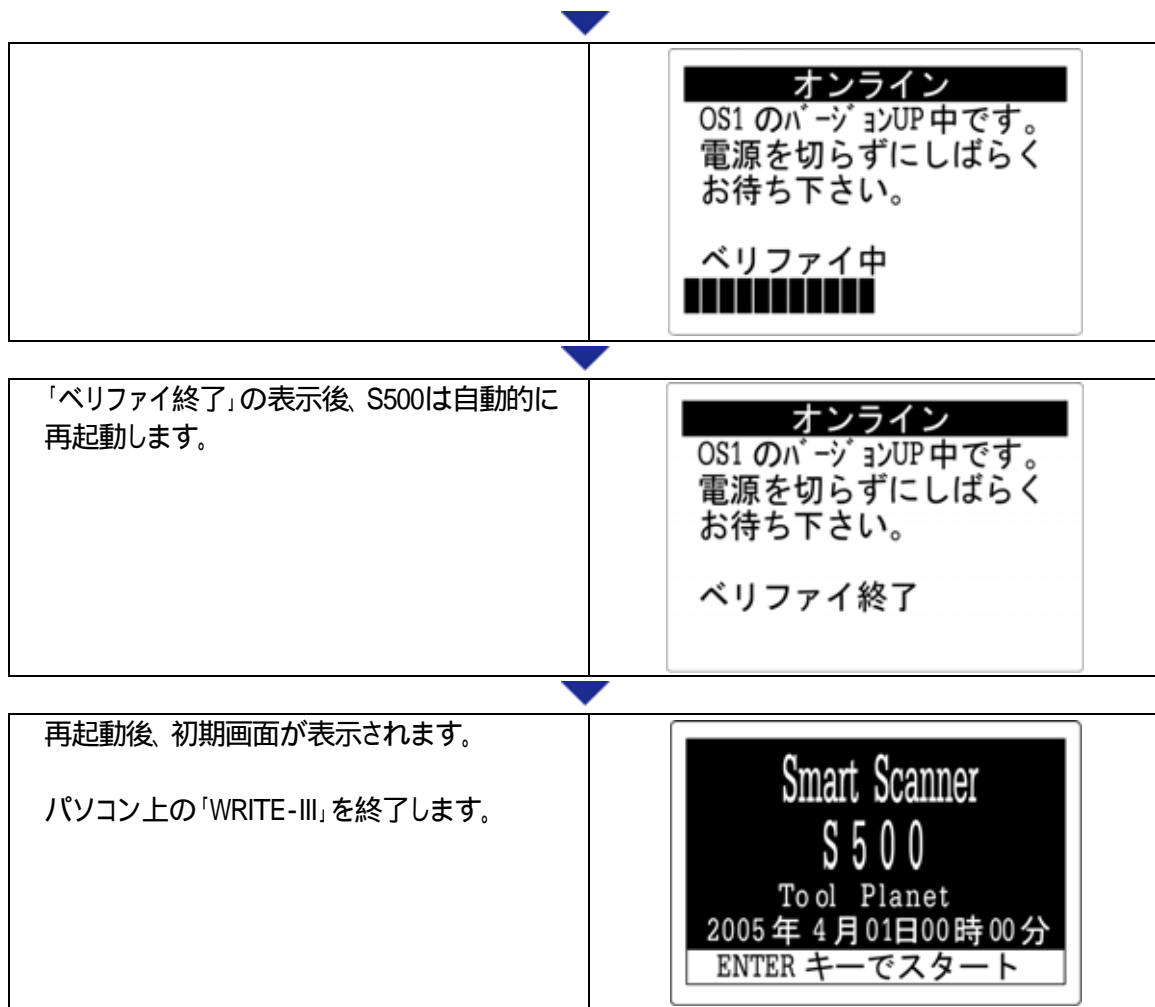
S500 は書込み作業中です。

S500 本体を確認して、S500 が再起動して初期画面になっている事を確認して[閉じる]をクリックします。



パソコン上で書込みが完了が表示されても、S500 本体は作業を終了していません。S500 本体は作業が終了すると自動的に再起動します。S500 本体が作業を終了するまで、「WRITE-III」を終了（閉じるボタン）しないでください。





「1.書き込み用アプリの選択」に戻り、OS2 のバージョンアップを行ってください。

2. 「WRITE-II」の削除、「WRITE-III」のインストール

「WRITE-III」をインストールする場合、「WRITE-II」がインストールされていると、インストールできません。手動で「WRITE-II」を削除して、「WRITE-III」をインストールしてください。

「WRITE-II」のアンインストール

Windows XP の場合

[スタート]->[コントロールパネル]->[プログラムの追加と削除]から削除してください。

Windows 2000 の場合

[スタート]->[設定]->[コントロールパネル]->[アプリケーションの追加と削除]から削除してください。

「WRITE-III」のインストール

ファイルの準備

ダウンロード (CD-ROM 版は CD-ROM 内) したファイルを解凍します。

Windows XP で解凍ソフトがインストールされていない場合は付録の展開ウィザードを参照してください。(P.12)

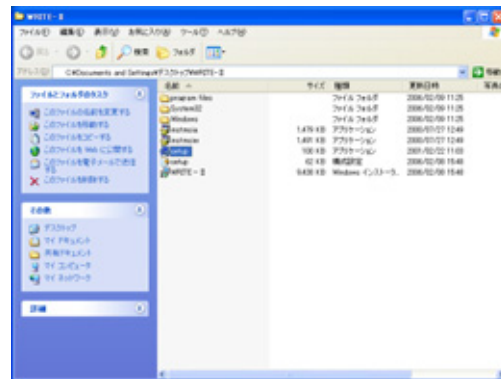
Windows XP 以前または、解凍ソフトがインストールされている場合はアイコンが異なります。



WRITE-III.zip

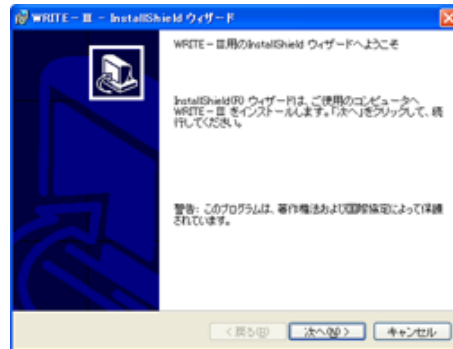
解凍後のフォルダ内

解凍したフォルダの内容を見ると右のようになっていきます。「setup.exe」をダブルクリック (又は右クリック-開く) してセットアップを開始します。



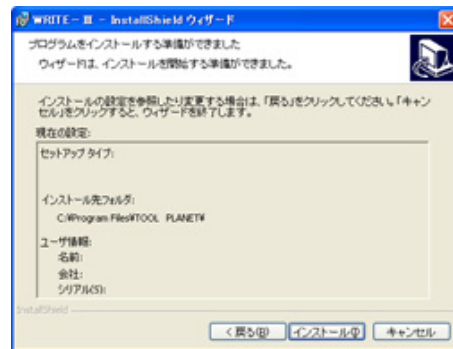
インストール 1

お使いのパソコンに「WRITE-III」をインストールします。
[次へ(N)]をクリックします。



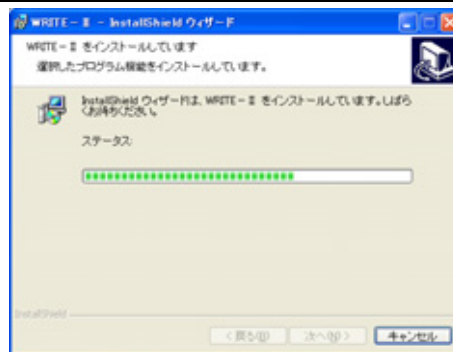
インストール 2

インストール先フォルダを確認して[インストール(I)]をクリックします。



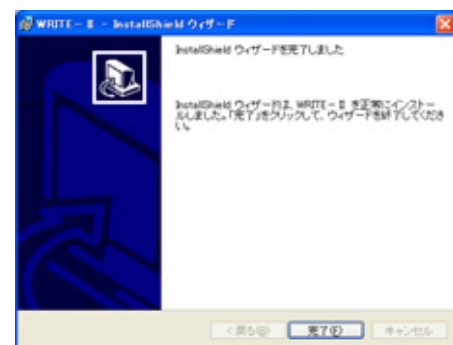
インストール 3

パソコンにファイルをコピーしています。



インストール 4

インストールが完了しました。[完了(F)]をクリックして完了します。



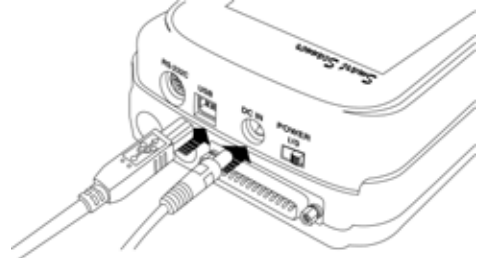
デスクトップに「WRITE-III」のアイコンが表示されます。

3. S500 用ドライバーのインストール

ドライバーのインストールは S500 を接続してからインストールします。S500-232C-C で接続している場合は、ケーブルを外してください。

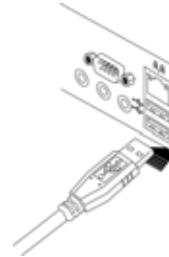
S500 にケーブルを接続する

S500 本体に接続ケーブル(USB-CABLE)と AC 電源アダプター (S500-AC-C) を接続します。AC 電源アダプター (S500-AC-C) の片側を AC コンセントに接続します。



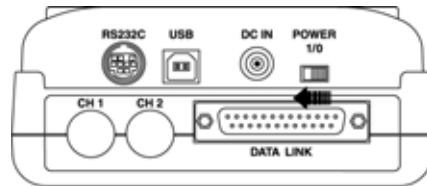
パソコンにケーブルを接続する

接続ケーブル(USB-CABLE)をパソコンに接続します。



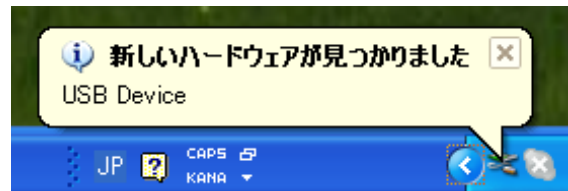
電源スイッチを入れる

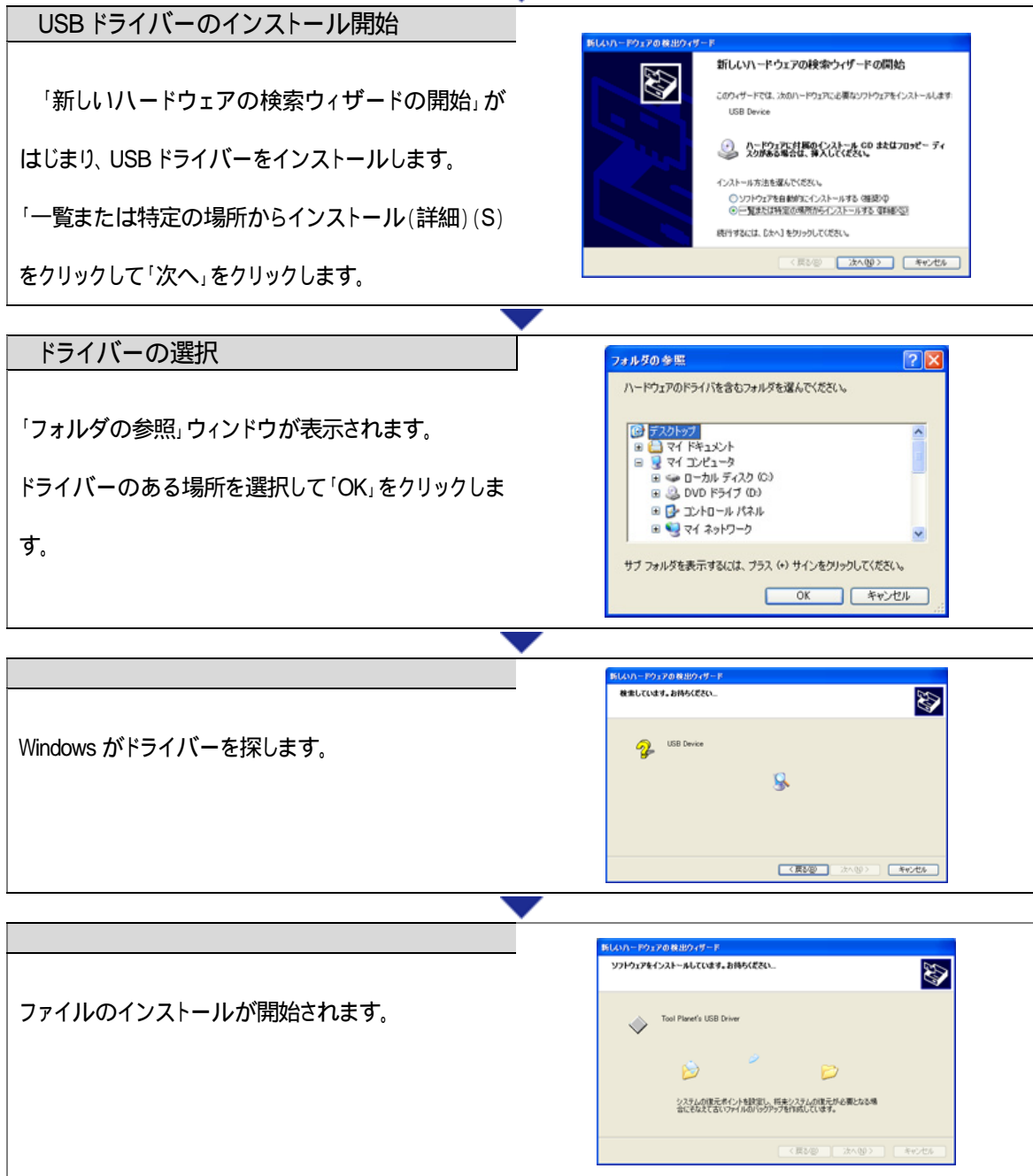
S500 の電源スイッチで電源を入れます。



パソコンの OS が S500 を発見します。

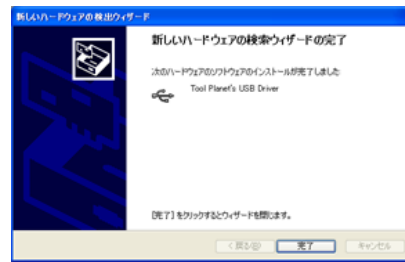
S500 を電源を入れた状態で接続すると、パソコンの OS が S500 を発見してドライバーのインストールウィザードがはじまります。





インストール完了

インストールが完了しました。



4. WRITE-III の起動、初期設定

「WRITE-II」から「WRITE-III」への情報の引き継ぎはありませんので、使用者情報はもう一度入力してください。

1. アプリケーションのスタート

インストールが終了した時点で、デスクトップに右のようなアイコンが作成されます。ダブルクリック(右クリック 開く)で「WRITE-III」をスタートします。



2. 通信ポートの選択

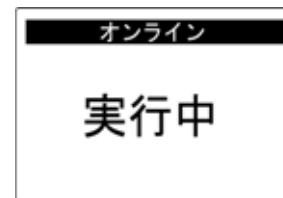
S500 が接続されているパソコンのポートを設定します。USB 接続の場合は USB をクリックして[OK]をクリックします。また、RS232 ポートを使用する場合は通信ポートを選択して[OK]をクリックします。

S500 との通信が可能になると、S500 の画面が「実行中」にかわります。

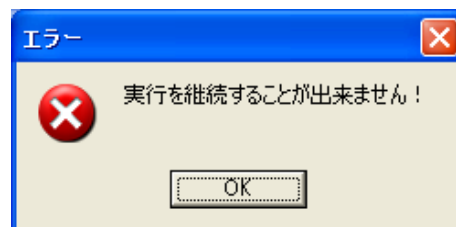
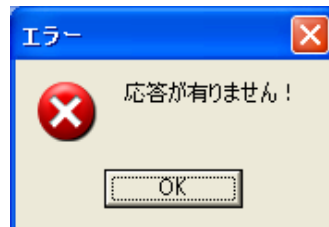
パソコン
画面



S500 画面

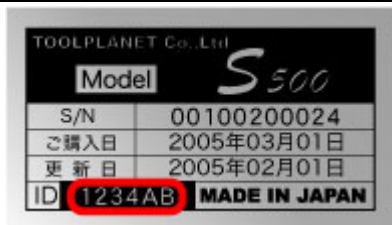
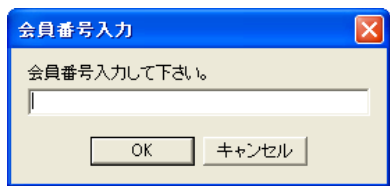


接続エラー：S500 に電源が入っていない場合や接続ポートが違う場合は下のようなエラーが表示されます。



3. 会員番号の入力

“会員番号”は S500 本体裏にある“ID”を入力します。



入力エラー: 会員番号 (ID) が S500 本体の番号と一致しない場合に下のようなエラーが表示されます。



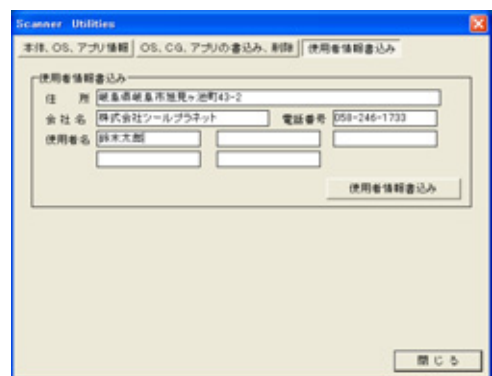
4. 使用者情報の書込み

[使用者情報の書込み]をクリックすると、S500 本体に使用者の情報を書込む事ができます。



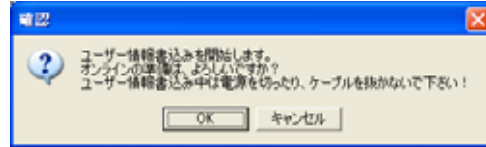
5. 書込み

使用者情報に必要事項を入力、確認し、[使用者情報書込み]ボタンをクリックします。



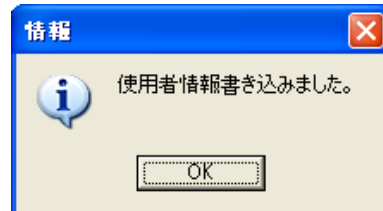
6. 書込みの確認

使用者情報を S500 に書込みます。
準備が整いましたら[OK]をクリックします。



7. 書込み完了

使用者情報の書込みが完了しましたら右のようなウィンドウが表示されます。
[OK]をクリックします。



付録

展開ウィザード (ZIP ファイルの解凍 Windows XP の場合)

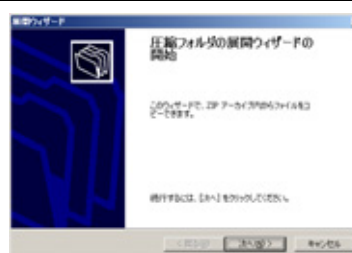
展開の開始

ファイルをリックすると、右のようなメニューが表示されます。[すべて展開(A)]をクリックすると「展開ウィザード」が開始されます。



圧縮フォルダの展開ウィザードが開始

[次へ(N)]をクリックします。

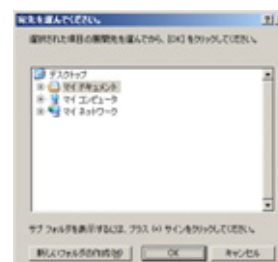


展開先の場所

ウィンドウが変わり(図 A)、展開(解凍)する場所を確認します。[参照(B)]をクリックすると図 B のようなウィンドウが表示され展開する場所を変更できます。変更がなければ[次へ(N)]をクリックします。



(図 A)



(図 B)

展開の終了

展開(解凍)が終了しました、中段の「展開されたファイルを表示する(H)」をクリックを入れて[完了]をクリックするとウィンドウを閉じたあと展開したファイルが表示されます。

